

倉

くら ソウ

〔4年〕
10画
八 今 倉 倉 倉 倉

〔なりたち〕 租税として官庁に納められた穀物を入れて置く「倉」の形をかたどった字。穀物を収蔵するので、「倉」のこゝを「蔵」という。「お蔵」。今は穀物に限らず、物を収蔵する建物の称。



いみじくも
▼倉。物をしまっておく建物。穀倉：①穀物を収蔵する倉庫。米蔵。②穀物を多く産出する地方のこと。用例ウクライナはソ連の穀倉地帯である。倉庫：「倉」は米蔵。「庫」は車庫。今は倉も庫も、米や車に關係なく、広く物を収蔵する建物のこと。船倉：船の甲板の下にある、貨物を積み込んで置く所。▼急ぎ慌てる。倉卒：急ぎ慌てること。そわそわして落ち着かないさま。よみかた 倉出し・倉荷

弓

おん キユウ
ゆみ

〔2年〕

3画
フ コ 弓

〔なりたち〕 彎曲（まが）した弓の形をかたどった象形字。昔の最強の武器である「弓」を表した字。



いみじくも
▼弓。矢をとばす道具。弓術：弓を射る技術。弓道。弓道：武道の一つで、弓を射る技術。弓術。弓馬：①弓を射ること、馬に乗ること。武芸一般。用例弓馬の家柄。（武士の家柄。）②戦争。

強弓：弦の張り方が強く、引くのに強い力が必要なる弓。また、そういう弓を引く人。半弓：座ったまま射ることができる、小型の弓。弓のよう曲がったもの。弓形：弓のような曲線。▼弦楽器をこすり音を出すもの。弓。さんこう 弓を引くII弓で射ることから、主人や目上の人、恩のある人に反逆する意味にも用いる。

倉

漢字学習コーナー

漢字学習コーナー
III 表音文字の起り III シュメール人が文字を發明し、これを使っている時、周囲の民族はこの文字を借りて使うことを思いつきました。と言っても、言葉が違いますから、そのまま使うことはできません。例えば、Vは牛の頭の形を表した、牛の意味を表す文字です。シュメール人は牛をアレフと言いましたから、Vをアレフと読んで牛の意味と受け取ればよいのですが、それは、自分の言葉を表したことになるりません。それで、Vの発音だけを借りて、それもアレフのAという発音を表す文字として借り、牛という意味を切り捨てることにしました。こうしますと、



VはAという音声しか表さないもので、これを「表音文字」と言うわけです。シュメール文字は三千字くらいあったと言われますが、これは「表音文字」ですと、音の種類の数だけあれば、どんなに多くの言葉でも表せたからです。それまで、シュメール文字は学問の深い人々の間にしか使われませんでした。表音文字は一般の人々の使えるものでしたから、周囲の民族からフェニキア、ギリシア、ローマへと時代と共に世界中に広がりました。ギリシア文字のAはアルファはVアレフの変化したものです。

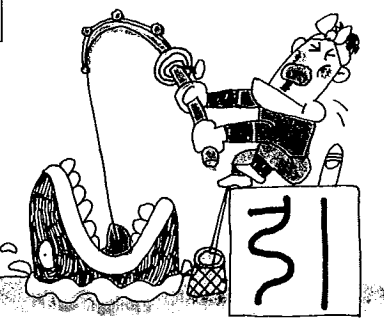
引

イン ひく・ひける

〔2年〕

4画
フ コ 引

〔なりたち〕 弓と、伸（伸ばす）の意味の「引」の会意形声字。「引」を引くことを表した字。転じて、広く「引く・引つ張る」の意味。また、「伸（伸ばす）」の意味にも用いる。



いみじくも
▼引く。引つ張る。引力：物体が互いに引き合う力。例方有引力。▼引き伸ばす。延引：予定より遅くなること。▼導く。連れて行く。引率：人を引き連れて行くこと。例引率者。

▼引き入れる。引見：地位の高い人が、人を呼び入れて対面すること。用例使節を引見する。▼引き受ける。引責：責任を自分で引き受けること。例引責辞職。▼よそから持つて来る。引用：自分の説を説明したり証明したりするために、他人の説などを引くこと。▼引つ込む。引退：職業や地位を退くこと。よみかた 引火・索引・字引

弓引

漢字学習コーナー